

<別紙>

1.名張シティファーム（以下本工場）の特徴

- ①本工場では1日あたり15,000株超のリーフレタス生産が可能で世界有数の生産規模を誇ります。
- ②本工場のオリジナルブランド「なばリーフ」をはじめ、レタス以外にも、ケールや赤小松菜、えごまの葉及びルッコラ等、特徴的な野菜も多品種栽培しています。
- ③他の野菜工場では見られない、先進的なコンベア搬送システムを導入し、野菜の収穫、包装及び出荷作業の生産性向上を実現しています。同時に、クラウド型自動環境制御システム FARMPORT®を導入し、徹底した品質管理にこだわり、安全安心野菜をとびきりの鮮度で消費者の皆様へお届けします。
- ④従来、完全閉鎖型の野菜工場は、「農業用施設」として認められず、農用地での建設が不可能でした。本工場は、国内で初めて「農業用施設」として認定され農用地に建設されました。
- ⑤加えて、跡継ぎのいない耕作放棄地を活用しており、地域農業の維持・発展に大きく貢献しています。

2.商品及び野菜販売先など

近畿及び中部地方の著名小売店などを含め導入店舗を、漸次拡大しています。

上記 1.②にある多品種商品を、安全安心・無農薬・新鮮という付加価値と、多くの消費者の皆さまに受け入れられやすい価格帯を両立し、野菜工場ならではの安定供給を実現しています。

3.ファームシップの今後の取り組み

①ファームシップは、今後も国内外で野菜工場拠点ネットワーク（※）の拡大を図り、野菜工場の産業基盤を構築し、シェア拡大と農業の可能性の最大化を目指します。

②先端農業開発事業、流通事業、及びアグリ人材事業を通じて、産業の活性化を促し、農業が人類発展の可能性を最大化できるよう、さらなる技術開発と事業展開を推進します。

※ファームシップは、静岡県、兵庫県、三重県及びインドネシアにて野菜工場を展開しています。